

Prime Photonics社のセンサー インターフェイス ユニット(SIU) はオプティカル方式翼端タイミング及び翼端すき間計測システムに使用されるセンサー(FOCIS™)用のレーザー及び検出機器です。SIU はオプティカルシグナル(レーザー)をプローブに発信し、ブレードからの反射オプティカルシグナルを検知し、このシグナルをアナログ電圧に変換します。

モジュール構成

各SIUに8個のモジュールを組み込みできます。各モジュールの出力／入力は下記の通りです。

レーザー出力 : 1 又は 2

レーザーシグナル入力 : 2

解析用アナログ出力 : 2

レーザー出力の大きさを選択設定できます。例えば、出力は30mW(目の安全のため5mW以下に調整可能)から400mWを選択でき、また幾つかの波長(例として、赤、青、又は赤外線)を選択できます。

遠隔操作

SIU はイーサーネット接続を介して内蔵されたウェブサーバーによりコントロールできます。ソフトウェアをインストールする必要はありません。遠隔操作用コンピューターとウェブブラウザだけが必要になります。レーザーの On/Off、レーザー出力調整、アンプゲイン、AC/DC カップリングの切換え、自動ゲイン/固定ゲインの切換えなど全ての機能は遠隔操作できます。

レーザー安全機能

SIU はレーザー取り扱いについて重複した安全機能を持っています。レーザーは操作者が所持するキーにより On/Off されますので、操作者以外は On にできません。また、SIU には安全運動機能があり、ワイヤーで外部システムにつなぐことができます。

出力

SIU出力はアナログシグナル(電圧)でありPrime社のデータキャプチャユニット(DCU) 又は 全てのデーターアクイジション(解析)システムに使用できます。



標準 SIU 構成



ウェブ インターフェイス

主要な特長

16 チャンネル (BTC プローブ 8個用、BTT プローブ 16個用、又は BTC/BTTのコンビネーション)

レーザー出力は 5mW(目の保護目的)～400mWで調整でき、赤、青又は 赤外線を採用できます。

FC, ST, 又は SMA コネクターが標準として使え、その他のコネクターも要求に応じられます。

-5V to +5V BNC 出力、同軸ケーブルにて100m まで引き伸ばし可能

イーサーネットインターフェイスにより遠隔操作可能

作動雰囲気温度: 0°C ~ 50°C

標準19" ラック, 5U 高さ: 13" L x 17.03" W x 8.75" H
(330.2 mm x 432.5 mm x 222.3 mm)

標準 110VAC 又は 28VDC